

G7貿易大臣コミュニケ

2026年5月6日

1. 我々、G7 貿易大臣は、世界のバリューチェーンに対する圧力が高まり、市場の変動性が増大し、エネルギー市場の安全性リスクが高まり、世界経済に影響を及ぼす持続的なマクロ経済及び構造的な不均衡が存在する時に、2026 年 5 月 5 日から 6 日にパリで会合した。
2. この文脈で、我々は、経済的強靱性及び経済安全保障を強化しつつ、貿易を通じた経済的繁栄を支えるための対話及び協力の重要性を再確認する。
3. 我々は、非市場的政策及び慣行 (NMPPs) 並びに持続的な市場の歪曲、世界的かつ構造的な過剰生産、国際及び国内市場における有害な波及効果並びに経済的依存の高まりを含む NMPPs の悪影響に対する共通の懸念を再確認する。
4. 我々は、蔓延する不透明かつ有害な産業補助金、国有企業による市場歪曲的慣行及びあらゆる形態の強制技術移転といった NMPPs に対処する最善の方法について引き続き議論を行う。
5. 我々は、証拠の共有、手段の強化・発展及び歪曲及び不公正な競争慣行に対するより効果的で必要な場合には補完的な対応の促進について引き続きコミットする。我々はまた、NMPPs の負の影響に対する認識を広げ、情報に基づく効果的な対応を支援するため、新興市場・開発途上国を含む G7 を超えた国々との関与の重要性を認識する。
6. 我々は、強靱で信頼性のあるサプライチェーンが、経済安全保障に不可欠であることを再確認する。我々は、過度な依存の軽減、サプライチェーンの安全性及び強靱性の向上並びに技術漏洩のリスクへの対処を目的として、重要技術を含む戦略的セクターに影響を及ぼす脆弱性を特定するための意見交換を深め続ける。
7. 我々は、特に重要鉱物について、サプライチェーンの混乱を招き、経済安全保障及び経済の強靱性を損なう恐れがある恣意的な輸出制限を通じたものを含む経済的威圧に対する深刻な懸念を表明する。我々は、重要な依存関係を軽減し、経済的依存関係の武器化の試みや脅しが失敗に終わることを確保するため、パートナーと協力する。我々は、経済的威圧に対する抑止を図り、必要な場合は、行動を取る用意がある。

8. 我々は、経済安全保障及び経済強靱性にとって、重要鉱物のサプライチェーンの戦略的重要性を強調する。我々は、重要鉱物のサプライチェーンは、高い集中度、供給の混乱及び、代替供給能力の開発を阻害する市場歪曲的な慣行に対して依然として脆弱であることを認識する。
9. 更に、我々は、多様化された供給能力の長期的な有効性を確保するためには、適切な市場環境及び複数国間協定を通じた連携を含む信頼できるパートナーとの緊密な協力が必要であることを認識する。
10. この観点から、我々は、サプライチェーンの強靱性及び多角化を確保するために必要であろう政策及びメカニズムの実現可能性と発展について、関連する場合には調整された態様で、引き続き議論する意向である。これらの政策及びメカニズムには、適切な場合には、強靱性の基準、基準に基づくアプローチ、透明性及び追跡可能性のメカニズム、多様化要件などの需要側及び供給側の措置、価格差補助金を含む収益安定化メカニズム、共同調達手段、関税割当やプライスフロアなどの貿易関連措置が含まれ得るが、その有効性、特に中流及び下流産業への潜在的な影響、並びに行動を取らないことのコストなどの要素を考慮する。
11. これを支えるため、我々は、我々自身及び志を同じくする潜在的なパートナーとの間の補完的な意思決定を促進するために、データの利用可能性及び質の向上、市場情報、分析の共有などを通じたものを含むこの作業を支えるための共通の分析基盤を改善するための行動を継続する。この点から、適切な場合には、外部の専門家の貢献を活用すること含めて、重要鉱物に関する分析的な協力を最適に組織化する方法について引き続き議論を行う。
12. 我々は、ヤウンデにおける第 14 回世界貿易機関(WTO)閣僚会議において、実質的な成果の欠如を総括し、遺憾の意を表す。我々は、WTO 加盟国間で、同機関が、現代的な貿易の実態及び加盟国の利益に対応する能力を向上させる必要があるという認識が高まっていることに留意する。我々は、意義のある改革を推進するために、WTO で建設的な議論を行うことを求める。我々は、WTOで合意されたルールがグローバルな貿易を促進する鍵であることを認識する。我々は、加盟国に関連する課題を進展させる複数国間イニシアティブの価値ある役割を強調する。我々はまた、電子的送信に対する関税不賦課の恒久的なモラトリアムの重要性を強調する。

13. 我々は、電子商取引を通じた小口貨物の国境を越えた取引の急速な成長が、課題を増大させていることに留意する。我々は、関係する当局間の共同の取組を強化しつつ、公正な競争の促進、コンプライアンスの強化、税関のリスク管理の向上、製品安全の確保、環境への影響の軽減を目的とする措置に関する経験を共有するため、G7 貿易及び財務トラック間の協力を強化することの重要性を認識する。
14. 我々はまた、民間セクターのステークホルダーの関与の重要性を強調する。G7 小口貨物タスクフォースの下における取組並びにその成果としての現在の実務及び国の政策アプローチの共有を歓迎する。
15. 我々は、共有された課題に対処し、グローバルな貿易体制の改善を図るため、G7 内及び志を同じくする他の国々との緊密な協力の継続へのコミットメントを再確認する。我々は、G7 首脳サミットへの準備において、これらの優先事項に関する作業を引き続き推進する。